

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人やまがた絆の架け橋ネットワーク		
事業名	中間支援体制構築と県民活動サポート事業		
助成事業区分	協働助成事業（一般型） 【重点課題：県民活動の活性化に向けた体制づくり】		
団体の 所在市町村	寒河江市	事業費	1,549,556 円
		うち助成金額	1,520,000 円



### 【事業目的】

過去3年間において、本助成の重点課題として県民活動をサポートする事業を行ってきた。3年間の結果として、県内の各地域で当団体の活動の認知度が上がり、相談の件数や内容が充実してくる結果を出せた。しかし、これまでと同様の活動は発展的に継続が必要なものの、また、ニーズという点に対し、点で対応しているに過ぎず、面でのサポート、フォローが出来ていないのが現状である。県内には公営での NPO や県民活動を支援する組織が少ないため、これらの支援、育成については、新たな形や仕組みを作り、面でのサポート体制を構築する必要があると考えられる。そのため、従来の中間支援活動に加え、今年度は県民活動の新たなサポート体制を構築するための3カ年計画の1年目と位置づけ、将来へ向けた県民活動の促進と活性化を図ることを目的とする。

### 【実施内容】

#### 【中間支援体制構築活動】

##### ①「企業とNPOとの接点作り

～SDGsを通じた県民活動の展開～」の開催1回

県主催の「やまがたNPO活動促進大会」において、第2部のSDGsワークショップを本活動の協働開催とした。内容はSDGsの概要の説明と、ワークショップとして身近に取り組みそうな事を話し合う場にした。会場の対面式とオンラインのハイブリッド開催とし

た。ハイブリッド開催での課題は残ったが、会場でのワークショップは軒並み高評価であった。また、少数ではあったが例年になく多様な分野(企業・社協など)の方の参加があり、ボリューム的にはあまり多くはなかったものの、一歩前進的な成果には繋がったと考える。

11月25日(金)SDGsワークショップ  
参加者 会場14名(NPO11、企業2、行政1) オンライン10名(NPO3、企業3、行政4)

#### 【県民活動サポート活動】

##### ①各種講座の開催 4講座

「助成金紹介講座」1月12日

対面とオンライン開催

会場：山形市遊学館、

参加者：会場14団体22名、

オンライン8団体10名

「NPO運営基礎講座」1月21日

対面とオンライン開催

会場：酒田市地域福祉センター

参加者：会場4団体5名、

オンライン2団体3名

「助成金活用講座」2月5日

対面開催

会場：米沢市すこやかセンター

参加者0名

「若者のためのボランティア育成講座」

2月19日オンライン開催

参加者0名

②NPO紹介冊子の作成

掲載希望や取材OKの団体が集まら

ず、今回は作成を断念した

③NPOなんでも相談会の開催

1クール目 12月13日酒田市2団体、

14日新庄市0団体、

23日米沢市1団体、

25日山形市0団体

2クール目1月16日酒田市1団体、

15日鶴岡市1団体、

24日東根市1団体、

26日山形市3団体

3クール目2月23日新庄市0団体、

24日酒田市2団体、

25日米沢市0団体、

26日寒河江市1団体

講座に関しては前半の2講座は参加者も多くアフターコロナに向けた動きを予感させるものがあったが、後半の2講座に参加者が集まらず、ニーズの確認の仕方、広報の方法など課題が残った。相談内容で最も多かったものは今後の団体運営や後継者、関係者の増やし方など、将来の団体運営に関するものであった。これまで牽引してきたメンバーが高齢化しつつあり、新たな関係メンバーを獲得出来ていないため活動が先細りしているという現状を訴える団体が多かった。また、助成金の申請や寄付の獲得など資金に関するもの、任意団体によるNPO法人化に対する相談、具体的に申請書類の書き方など具体的な作業に対する相談もあった。中間支援体制の構築に関してはまだまだ道半ば。引き続き活動を継続して行きたい。